



# Cloud Compliance についての FAQ です

## Cloud Manager

Tom Onacki, Ben Cammett  
April 24, 2021

# 目次

Cloud Compliance についての FAQ です	1
クラウドコンプライアンスとは	1
Cloud Compliance を使用すべき理由	1
Cloud Compliance の一般的なユースケースを教えてください。	1
Cloud Compliance でスキャンできるデータの種類の種類を教えてください。	1
サポートされているクラウドプロバイダを教えてください。	2
Cloud Compliance へのアクセス方法	2
Cloud Compliance の仕組み	2
クラウドのコンプライアンスコストはいくらですか？	2
クラウドコンプライアンスに必要なインスタンスまたは VM のタイプはどれですか？	2
Cloud Compliance はどのくらいの頻度でデータをスキャンしますか？	3
Cloud Compliance はレポートを提供しますか。	3
スキャンのパフォーマンスは変化しますか？	3
サポートされているファイルタイプはどれですか。	3
Cloud Compliance を有効にする方法	4
Cloud Compliance を無効にする方法	4
Cloud Volumes ONTAP でデータ階層化が有効になっている場合はどうなりますか。	4
Cloud Compliance を使用してオンプレミスの ONTAP ストレージをスキャンできますか。	4
Cloud Compliance から組織に通知を送信できますか？	5
組織のニーズに合わせてサービスをカスタマイズできますか。	5
ファイルに埋め込まれている AIP ラベルを使用して Cloud Compliance を機能させることはできますか。	5
クラウドコンプライアンス情報を特定のユーザに制限できますか。	5

# Cloud Compliance についての FAQ です

この FAQ は、質問に対する簡単な回答を探している場合に役立ちます。

## クラウドコンプライアンスとは

Cloud Compliance は、人工知能（ AI ）ベースのテクノロジーを使用して、組織がデータコンテキストを把握し、ストレージシステム全体で機密データを特定できるようにするクラウドサービスです。システムには、Azure NetApp Files 構成、AWS または Azure でホストされる Cloud Volumes ONTAP システム、Amazon S3 バケット、オンプレミス ONTAP システム、ネットアップ以外のファイル共有、汎用の S3 オブジェクトストレージ、データベース、OneDrive アカウントがあります。

Cloud Compliance では、データプライバシーや機密性に関する新しいデータコンプライアンス規制（ GDPR 、 CCPA 、 HIPAA など）に対処するための事前定義されたパラメータ（機密情報の種類やカテゴリなど）が提供されます。

## Cloud Compliance を使用すべき理由

Cloud Compliance では、データを通じて次のことを支援できます。

- データコンプライアンスやプライバシーの規制に準拠
- データ保持ポリシーに準拠
- GDPR 、 CCPA 、 HIPAA 、その他のデータプライバシー規制の要件に応じて、データ主体に応じて特定のデータを容易に検索し、レポートを作成できます。

## Cloud Compliance の一般的なユースケースを教えてください。

- 個人識別情報（ PII ）を識別します。
- GDPR および CCPA のプライバシー規制の要件に応じて、さまざまな機密情報の範囲を特定します。
- データプライバシーに関する新しい規制や今後の規制に対応できます。

["Cloud Compliance のユースケースについて詳しくは、こちらをご覧ください"](#)。

## Cloud Compliance でスキャンできるデータの種類を教えてください。

Cloud Compliance では、Cloud Volumes ONTAP 、 Azure NetApp Files 、オンプレミスの ONTAP システムで管理されている NFS プロトコルと CIFS プロトコルを介した非構造化データのスキャンがサポートされます。また、Amazon S3 バケット、汎用の S3 オブジェクトストレージ、およびネットアップ以外のファイル共有に格納されているデータもスキャンできます。

さらに、Cloud Compliance では、任意の場所にあるデータベースやユーザファイルを OneDrive アカウントからスキャンできます。

["スキャンの仕組みを説明します"](#)。

# サポートされているクラウドプロバイダを教えてください。

Cloud Compliance は、Cloud Manager の一部として機能し、現在は AWS と Azure をサポートしています。これにより、異なるクラウドプロバイダ間で統一されたプライバシー可視性を実現できます。

## Cloud Compliance へのアクセス方法

Cloud Compliance の運用と管理には Cloud Manager を使用します。Cloud Compliance 機能には、Cloud Manager の \* Compliance \* タブからアクセスできます。

## Cloud Compliance の仕組み

Cloud Compliance では、Cloud Manager システムやストレージシステムと並行して、もう 1 つの人工知能レイヤを導入します。次に、ボリューム、バケット、データベース、OneDrive アカウントのデータをスキャンして、見つかったデータ分析のインデックスを作成します。

["Cloud Compliance の仕組みをご覧ください"](#)。

## クラウドのコンプライアンスコストはいくらですか？

Cloud Compliance の使用コストは、スキャンするデータの量によって異なります。Cloud Compliance が Cloud Manager ワークスペースでスキャンする最初の 1TB のデータは無料です。その後もデータのスキャンを続行するには、AWS または Azure Marketplace へのサブスクリプションが必要です。[を参照してください](#) ["価格設定"](#) を参照してください。

## クラウドコンプライアンスに必要なインスタンスまたは VM のタイプはどれですか？

- Azure では、Cloud Compliance は 512 GB ディスクの Standard\_D16s\_v3 VM で実行されます。
- AWS では、Cloud Compliance は m5.Medlin インスタンスで 500GB の gp2 ディスクを使用して実行されます。

m5.mcd を使用できない地域では、代わりに m4.mcd インスタンスに対して Cloud Compliance を実行します。

ネットワーク内またはクラウド内の Linux ホストに Compliance ソフトウェアをダウンロードしてインストールすることもできます。すべてが同じように機能し、Cloud Manager を使用してスキャンの設定と結果を引き続き管理できます。[を参照してください](#) ["クラウドへのコンプライアンスをオンプレミスに導入"](#) を参照してください。



Cloud Compliance は、オンプレミスにインストールされている S3 バケットと ANF ファイルをスキャンすることができません。

["Cloud Compliance の仕組みをご覧ください"](#)。

# Cloud Compliance はどのくらいの頻度でデータをスキャンしますか？

データが頻繁に変更されるため、Cloud Compliance はデータに影響を与えることなくデータを継続的にスキャンします。データの初回スキャンには時間がかかる場合がありますが、その後のスキャンでは差分変更のみがスキャンされるため、システムのスキャン時間が短縮されます。

"スキャンの仕組みを説明します"。

## Cloud Compliance はレポートを提供しますか。

はい。Cloud Compliance から提供される情報は、組織内の他の関係者にも関係があるため、レポートを作成して分析情報を共有することができます。

Cloud Compliance で使用できるレポートは次のとおりです。

### プライバシーリスクアセスメントレポート

データからプライバシーに関する情報を収集し、プライバシーリスクスコアを取得します。 ["詳細はこちら。"](#)

### Data Subject Access Request レポート

データサブジェクトの特定の名前または個人 ID に関する情報を含むすべてのファイルのレポートを抽出できます。 ["詳細はこちら。"](#)

### PCI DSS レポート

クレジットカード情報のファイルへの配布を識別するのに役立ちます。 ["詳細はこちら。"](#)

### HIPAA レポート

健全性情報がファイルにどのように分散されているかを確認できます。 ["詳細はこちら。"](#)

### 特定の情報タイプに関するレポート

個人データや機密性の高い個人データを含む、特定されたファイルの詳細を含むレポートを利用できます。カテゴリおよびファイルタイプ別に分類されたファイルを表示することもできます。 ["詳細はこちら。"](#)

## スキャンのパフォーマンスは変化しますか？

スキャンパフォーマンスは、クラウド環境のネットワーク帯域幅と平均ファイルサイズによって異なります。

## サポートされているファイルタイプはどれですか。

Cloud Compliance は、すべてのファイルをスキャンしてカテゴリやメタデータに関する分析情報を取得し、ダッシュボードのファイルタイプセクションにすべてのファイルタイプを表示します。

Cloud Compliance が個人識別情報（PII）を検出した場合、または dsar 検索を実行した場合は、.pdf、.DOCX、.DOC、.PPTX、.XLS、.XLSX、.csv、.TXT、.RTF、および.jsonのファイル形式のみがサポートされます。

## Cloud Compliance を有効にする方法

まず、Cloud Manager に Cloud Compliance のインスタンスを導入する必要があります。インスタンスの実行が完了したら、既存の作業環境およびデータベースでインスタンスを有効にするか、 \* Compliance \* タブから、または特定の作業環境を選択できます。

["開始方法をご確認ください"](#)。



Cloud Compliance をアクティブにすると、最初のスキャンがすぐに開始されます。コンプライアンスの結果はすぐ後に表示されます。

## Cloud Compliance を無効にする方法

個々の作業環境、データベース、ファイル共有グループ、または OneDrive アカウントを選択した後、キャンバスページから Cloud Compliance を無効にすることができます。

["詳細はこちら"](#)。



Cloud Compliance インスタンスを完全に削除するには、クラウドプロバイダのポータルから Cloud Compliance インスタンスを手動で削除します。

## Cloud Volumes ONTAP でデータ階層化が有効になっている場合はどうなりますか。

コールドデータをオブジェクトストレージに階層化する Cloud Volumes ONTAP システムでは、クラウド準拠を有効にすることができます。データの階層化が有効になっている場合、Cloud Compliance は、ディスクに格納されているすべてのデータと、オブジェクトストレージに階層化されたコールドデータをスキャンします。

コンプライアンススキャンはコールドデータを加熱しません — コールドデータを保存し、オブジェクトストレージに階層化します

## Cloud Compliance を使用してオンプレミスの ONTAP ストレージをスキャンできますか。

はい。オンプレミスの ONTAP クラスタを Cloud Manager で作業環境として検出しているかぎり、任意のボリュームデータをスキャンできます。

または、オンプレミスの ONTAP ボリュームから作成されたバックアップファイルに対してコンプライアンススキャンを実行することもできます。オンプレミスからバックアップファイルを作成している場合は、[こちら](#) を使用しています ["クラウドバックアップ"](#)では、これらのバックアップファイルに対してコンプライアンススキャンを実行できます。

["詳細はこちら"](#)。

## Cloud Compliance から組織に通知を送信できますか？

はい。ポリシー機能と一緒に、ポリシーの結果が返されたときに Cloud Manager のユーザ（日単位、週単位、または月単位）に E メールアラートを送信して、データを保護するための通知を受け取ることができます。の詳細を確認してください ["ポリシー"](#)。

ステータスレポートは、組織内で共有できる .csv 形式の [ 調査 ] ページからダウンロードすることもできます。

## 組織のニーズに合わせてサービスをカスタマイズできますか。

Cloud Compliance は、設定不要でデータを分析します。これらの分析情報を抽出して、組織のニーズに活用できます。

また、「 \* Data Fusion \* 」機能を使用すると、スキャンしているデータベース内の特定の列にある条件に基づいてすべてのデータをクラウド・コンプライアンスでスキャンできます。これにより、基本的に独自のカスタム・データ・タイプを作成できます。

["詳細はこちら。"](#)。

## ファイルに埋め込まれている AIP ラベルを使用して Cloud Compliance を機能させることはできますか。

はい。クラウドファイルで AIP ラベルを管理できます 登録している場合は、コンプライアンスがスキャンされます ["Azure 情報保護（ AIP ）"](#)。既にファイルに割り当てられているラベルを表示したり、ファイルにラベルを追加したり、既存のラベルを変更したりできます。

["詳細はこちら。"](#)。

## クラウドコンプライアンス情報を特定のユーザに制限できますか。

はい。Cloud Compliance は Cloud Manager に完全に統合されています。Cloud Manager ユーザは、ワークスペースの権限に基づいて表示可能な作業環境の情報のみを表示できます。

また、特定のユーザに、Cloud Compliance のスキャン結果の表示のみを許可し、Cloud Compliance の設定を管理する機能を付与しない場合は、\_Cloud Compliance Viewer\_role というユーザを割り当てることができます。

["詳細はこちら。"](#)。

## Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

## Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.